

## 第1回 日ASEAN情報セキュリティ政策会議の開催について


2009年2月3日

内閣官房情報セキュリティセンター

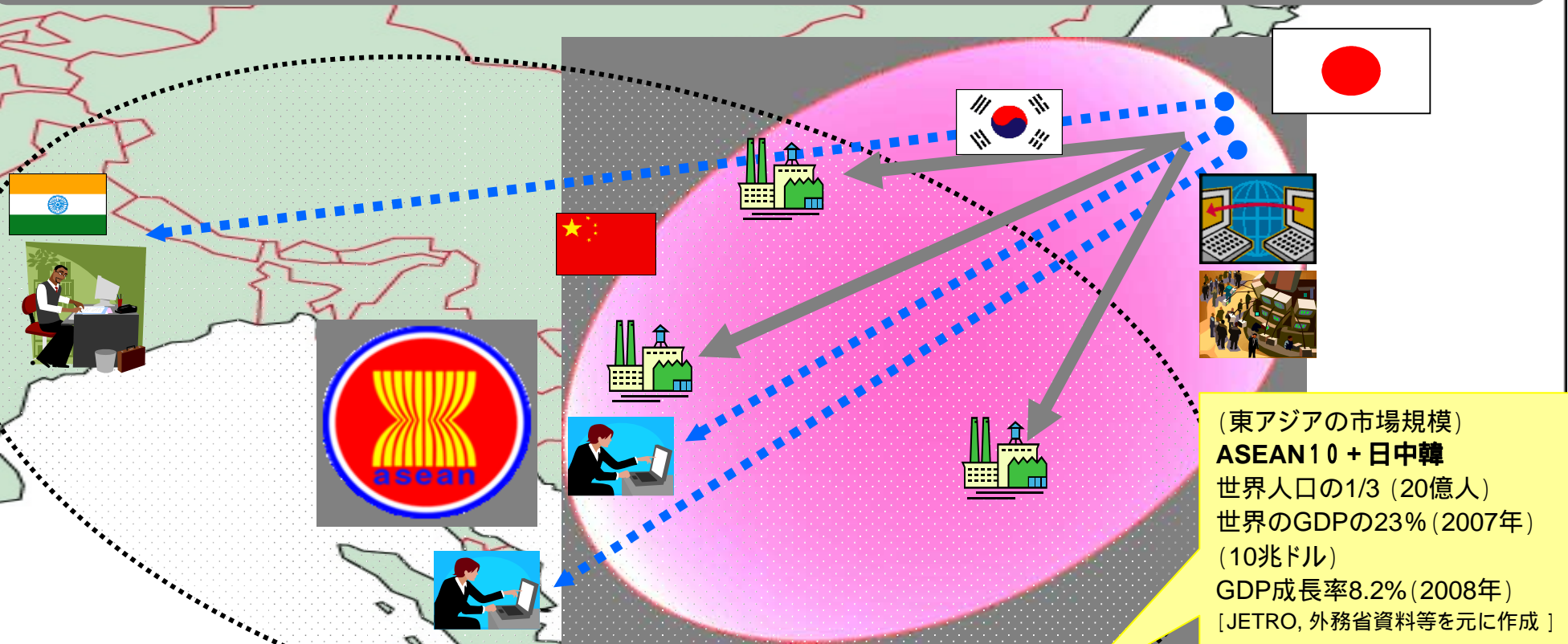
# 東アジア経済社会における情報セキュリティ面での連携・協力の必要性

東アジアへの日系企業の直接投資の拡大( ———→)、国際委託の進展( ●●●●▶)

日本の知見・経験の共有による域内での情報セキュリティ対策水準の向上

地域内でのIT障害に起因する国境を越えた被害が発生(  )

域内各国で官民連携して対応を行う枠組みの構築を通じ、情報インフラの信頼性向上



(東アジアの市場規模)  
**ASEAN10 + 日中韓**  
世界人口の1/3 (20億人)  
世界のGDPの23% (2007年)  
(10兆ドル)  
GDP成長率8.2% (2008年)  
[JETRO, 外務省資料等を元に作成]

- ・ビジネス活動の基盤である情報セキュリティの国際展開は、経済関係の深化を担保するもの
- ・まずはASEANとの協力関係を端緒として取組を開始

## 1. 会議日程等

2009年2月24日(火)、25日(水) 於:都内ホテル

## 2. 参加者

- ・ASEAN各国\*の経済・投資関連省庁、情報通信関連省庁の局長クラス
- ・ASEAN事務局(経済、投資、情報通信担当)
- ・日本の産業界・セキュリティ対策機関
- ・主催省庁(内閣官房・総務省・経済産業省)

\* インドネシア、カンボジア、シンガポール、タイ、フィリピン、ブルネイ、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス

## 3. 議長

全体議長:東京大学公共政策大学院教授 林良造教授

## 4. 会合の概要

グローバルな経済活動を支える情報及び情報通信インフラの信頼性・セキュリティを確保することを通じ、安全・安心な投資環境を整備し、日ASEAN間の経済関係の深化を下支えすることを目的とする。

取組の実施に当たっては、特に、関連省庁、官民の横断的な連携を行っていく。

# (参考) ディスカッションテーマ/会合後のアクションプラン

## テーマ1: 知識社会における投資環境整備の観点

司会: 経済産業省審議官

- ・情報セキュリティガバナンスについて(経済産業省)
- ・グローバルなビジネス展開を行う日本企業にとっての情報セキュリティ(日本経団連)

## テーマ2: セキュアなICT利用にむけた環境整備

司会: 総務省総括審議官

- ・情報通信ネットワークのセキュリティ確保・迷惑メール対策(総務省)
- ・電気通信事業分野における情報共有体制の強化(通信事業者等)
- ・情報セキュリティ技術の研究開発動向(セキュリティ研究機関等)

## テーマ3: 情報セキュリティの国家戦略の推進に当たっての政府の役割

司会: 内閣審議官(情報セキュリティセンター副センター長)

- ・情報セキュリティの基本戦略(内閣官房)

## アクションプラン\*(例)

- ・現地企業向けの情報セキュリティセミナーの開催を通じた経営者向けの啓発活動
- ・域内の政策研究機関を通じた共同政策研究の実施
- ・域内の研究者の育成、研究協力の推進
- ・情報セキュリティに関するオペレーション強化に向けた、域内の関連組織間の連携の促進

\* アクションプランは会合後に発表予定